

2010年10月8日

廃仏 6 体が物語るアンコール王朝の歴史 —発掘現場から緊急報告会—

上智大学アンコール遺跡国際調査団 団長
上智大学アジア人材養成研究センター所長
石澤 良昭
(上智大学学長)

本学のアンコール遺跡国際調査団（以下調査団）は、例年通り 51 回目のカンボジア人夏季人材養成活動（2010 年 8 月 12 日～9 月 21 日）を実施しておりましたところ、8 月 18 日、アンコール・ワットから 6 キロのところにあるバンテアイ・クディ寺院（12 世紀末建立）の境内から、偶然にも 6 体の廃仏像を発掘いたしました。6 体の仏像は、とりあえず現地の本学アジア人材養成研究センターに収蔵いたし、公開に向けて報告書を作成中でございます。

調査団は、1991 年から今年まで 20 年にわたり、カンボジア人の遺跡を守る人材養成活動（遺跡保存官養成）を実施して参りました。調査団はすでに 2001 年に 274 体の仏像等を埋納坑から発掘しており、今回は 9 年ぶりの快挙であります。

これはアンコール王朝後期の 13 世紀半ばに廃仏毀釈事件があったことを示す物的証拠であり、往時の王位継承をめぐる政治衝突の激しさを物語っております。これまでの碑刻文史料に基づき、どのような政治衝突であったか、その裏づけを仮説ながら報告申しあげます。そして今回の考古発掘から判明した当時の埋納状況を考古学の立場から精査し、歴史的意味づけを考えて参りたいと存じます。

秋が深まりつつありますが、クティ仏の慈顔に込められた 800 年前の人々の篤信の気持ちに触れていただければ幸いです。ぜひ、この緊急報告会にご出席いただきたく、ご案内申しあげます。

日 時：2010 年 10 月 25 日（月）18:30—20:00

場 所：上智大学中央図書館 9 階 L-911 会議室

テー マ

「廃仏毀釈事件をめぐる 13 世紀のアンコール王朝」

上智大学アジア人材養成研究センター所長 石澤 良昭

「新クティ仏 6 体の考古学的位置づけ」

上智短期大学講師 田畠 幸嗣

交通案内：JR、地下鉄「四ツ谷駅」下車 徒歩 3 分

入場無料

連絡先：〒102-8554 千代田区紀尾井町 7-1

上智大学アジア人材養成研究センター

Tel. 03-3238-4136 Fax. 03-3238-4138